

# 朝日自然塾5 紅葉の葉山で森のふしぎ体験 平成22年9月25日 葉山 御田神 朝日軍道 いにしへの道を行く

9月25日(土)朝日自然塾第5回目、「紅葉の葉山で森のふしぎ体験(葉山 御田神 朝日軍道 いにしへの道を行く)」が実施されました。

開催日当日は、飛び石連休の間に計画されたためスポーツ少年団の大会や様々な行事が多くある時季で、参加を昨年から期待していたという長井市内の親子は今年もスポ少の大会で残念ながら自然塾の参加を断念ということも多くありました。



長井市市街が見える所で休憩

当日は、台風12号が日本列島に沿って北上するなか、朝方ギリギリまで気をもんで天気予報を注視しましたが、幸い葉山にほとんど影響がなく、予定どおり実施することができました。

曇りのち晴を期待しながら登山開始。道幅が広く閃光状の登りやすい朝日軍道に感心。所々で長井市街と散居集落を望み、「うわーきれいだ!」と自分たちの住む街の光景に見とれました。



姥石伝説の場所で休憩

おけさ堀・嘉永堰・昭和堰等の話やウエツキブナハムシの被害等を学びながら山頂へ着きました。

山頂付近も大木はなく、カラマツ、スギの造林地や、以前に伐採されたブナ等の二次林で、麓に住む人々の古くからの山との係わりを感じ取ることができました。



ブナハムシの卵を発見

参加者は元気で足取りも軽く、予定より1時間も早く下山し終了しました。

今回の朝日自然塾は、飯豊少年自然の家と共催で開催され、当日の講師・スタッフは、山形県山岳連盟長井山岳会と南陽山の会のみなさんから万全の体制で講師とサポートにご協力を頂きました。



ツクバネソウ



所々で森の話等を聞きました



朝日軍道を行く



おけさ堀から散居集居を望む



山頂付近のブナハムシ



サワフタギ



奥の院で祝瓶山をバックに記念撮影